

# イノベーションデザインリーダー養成塾 概要

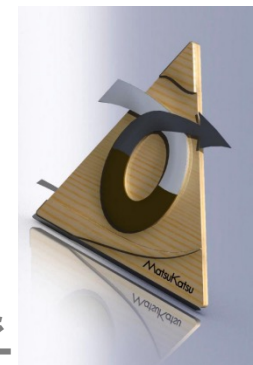
## \*旧セルフリーダーシップ養成塾

共感・合意を得ながら、周囲を巻き込む能力を高め、  
イノベーションを起こすリーダーになる

2023年7月～2024年2月実施

本資料は、2023年6月現在の内容です。  
随時内容を検討し反映する予定ですので、ご了承ください。

株式会社かたちえ










「学び方の学び」を「かけがえのない仲間達」と学んだ塾でした。 0期受講生の声より抜粋

イノベーションデザインリーダー養成塾™とは？

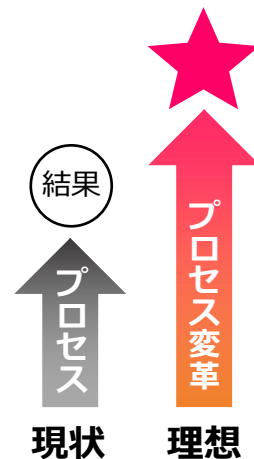
人生ビジョンを描き、動き続ける自分になる

新しい時代に求められるリーダーシップとは、仕事も暮らしも自分でデザインし、自らが望む人生を幸せに歩めるために必要なスキルとマインドを持ち合わせていること。答えのないVUCAの時代、ニューノーマル時代にあっては、自分で答えを探すために常に学び続け、動き続けられる人が幸せになれる。本塾は、そのために必要な思考ツールを習得し、出会うべくして出会う仲間との化学反応によって、新しいあなたにめぐり会える場です。あなたの仕事や活動を通じて実現したいビジョンを描き、ビジョンの実現に必要な個人の力を磨くとともに、チームの力でビジョンを実現できるようになるための実践的な力を養う約8ヶ月間（講座6回・発表会2回）です。

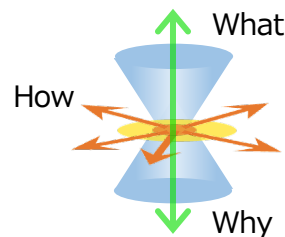
飛躍的に高まる7つの力

						
イノベーション力	問題解決力	セルフマネジメント力	意思決定力	行動力	チームビルディング力	リーダーシップ力

プロセス変革

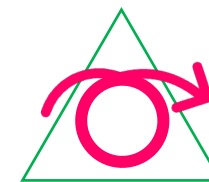


変えなければいけない、変えたいと思う時、最も重要なのにほとんど語られないことがあります。それは現状の結果を出すプロセスをどれだけ頑張っても、改善こそすれ、変革は起こせないということ。変革を起こすには、結果を出すプロセスそのものを変えていく必要があります。当塾では、下記の2つの変革観点を基軸にした方法論でプロセス変革を実現していきます。



変革の鍵となる観点 (What, Why, How)

本塾で活用する5領域、16のツール(後述)は全て何を(What)、なぜ(Why)を自分に問いかけながら進めます。そういった本質的なアプローチに手法(How)を掛け合わせることで、実践的な成果創出が可能になります。



KURURIN (くるりん)

~どの瞬間にも自己変革を可能とする~

我々はどの瞬間、どの行為でも上記のような流れでインプット、プロセス、アウトプットの循環をさせています。それらの循環自体を進化、変革させるための様々な工夫を独自の方法論で実行、実現していきます。

# イノベーションデザインリーダー養成塾 全体像

8ヶ月間、下記のメソッドやツールを有機的かつ実践的に活用します。

## 基本デザインツール

本塾でのベースとなる、  
独自テンプレートとメタ思考基本ツールです。

### ビジョンデザインマップ™

あなたの本当の理想はなんですか？  
心から望む数年後の理想の状態を各自で設定し、独自の手法で“自然に”表出化させることで仕事や自己の変革方向性を明確にします。

### スケジュールデザインマップ™

自分の時間を自分でデザインするために、1週間等を独自フォーマットで設計。やりたいこと、やるべきこと、大事なことを描いて半年間実施し続けます。

### プロジェクトデザインマップ™

新しい取組みや気が乗らない取組みも、独自の7つの観点で15分間で描くことで、意欲と能力の両方を高める取組み方が可能になります。

## OS的ツール

思考と行動のレベルをさらに引き上げる基本ツールです。

### マインドマップ®

思考を強化、発達させるOS。当塾では成果を出すための「効率化」と「効果性向上」に絞った学びをしていきます。

### ストレングスファインダー®

自分らしさ(固有の才能)を活かすOS実践で成果をだすための強みの元を知り、その活用方法を学び実践します。

### インナーワーク

仕事と自分の真のOSを大幅にアップデートする観点と取り組み方。当塾の源にある考え方です。

### メタ認知デザインチャート

抽象度を高めた思考と行動の原型(アーキタイプ)を活用することで視点・視野・視座を向上させ、自分や状況をメタ認識できるトレーニングをします。

## 応用デザインツール

短時間(15分)で取り組みをデザインできる応用ツールです。

### 情報編集(読書)術

### コーチング

### 会議術

### プレゼンテーション

## 加速学習系ツール

本来のパフォーマンスを発揮するために必要な、  
身体と感情にアクセスするツールです。

### Good&New

### Speak&Listen

### センタリング

### タイムプレッシャー

### Edu-K など

# 8ヶ月間のカリキュラム一覧

## 前半パート：各種デザインツール学習及び実践

・初回合宿終了以降～3ヶ月目までZOOMにてフォローアップ（1h）を毎週予定しております。（参加必須）  
 ・各回の前後に学習動画を提供いたします。・事前事後にフィードバックいただく内容を講座カリキュラムに反映させます。

<p><b>1ヶ月目 (合宿)</b></p> <p>2023年7月22日(土) 2023年7月23日(日)</p>	<p style="text-align: center;"><b>理想を描き、全体像を把握する</b></p> <p>問題解決から変革へと導く理想（ビジョン）。ビジョンやゴールを設定しろ！と言われても、どうすればよいか分からないと思います。また自分の理想だと思って話し始めてもズレてしまい、何を伝えたいのか自分自身も分からなくなったりしませんか？そこでまず、マインドマップを用いて状況や環境に左右されないあなたの想いを形として、色彩豊かなイメージとして取り出します。理想を描く体験を通して、あなたやあなたの会社でのありたい姿に迫ります。8ヶ月間の最初に目標、ゴール設定をすることにより、この期間の学びや理想に向かって、迷わずに最短で近づいていくことが出来るのです。</p>
<p><b>2ヶ月目</b></p> <p>2023年8月12日(土)</p>	<p style="text-align: center;"><b>時間活用&amp;習慣化の極意を身につける&lt;スケジュールデザイン&gt;</b></p> <p>多忙なビジネスパーソンにとっては、時間を有効に活用し、生産性を高めることが必要不可欠です。しかし、多くの人が時間管理に苦しんでおり、習慣化した継続的な取り組みができていないのが現状です。スケジュールデザインマップを活用することで、時間管理の基本的な考え方、スケジュール作成のポイント、優先順位のつけ方、プライオリティマネジメントが自然に身につきます。加えて、習慣化のコミュニティの仲間とともに継続するための環境も用意いたしました。まずは1週間をデザインすることを繰り返すことで、ゴールへ着実に進んでいる感触が得られます。</p>
<p><b>3ヶ月目</b></p> <p>2023年9月9日(土)</p>	<p style="text-align: center;"><b>取り組みの設計→実行プロセスを回し続ける&lt;プロジェクトデザイン&gt;</b></p> <p>プロジェクトと聞いて苦手というイメージがある方もいるかもしれませんが。本塾では規模感を問わず、ステップを踏む日常的な取り組みもプロジェクトと定義して、普段から設計してから実行するというプロセスを実践しつづけることができます。プロジェクトデザインマップを用いることにより、プロジェクト設計に必要な観点が身につきます。プロジェクトの成果に直結する取り組みを繰り返すことで、ご自身の取り組みの進むスピードが劇的に向上していくことでしょう。</p>
<p><b>4ヶ月目</b></p> <p>2023年10月14日(土)</p>	<p style="text-align: center;"><b>ツール実践活用 共有発表会</b></p> <p>ツールの習得の学びを学びで終わらせず、実践で得た気づきを次の行動のきっかけにし、自身の成果や成長に向けて前進し続けましょう。</p>

2ヶ月目以降はオンラインフォローアップ

+動画学習

# 8ヶ月間のカリキュラム一覧

## 後半パート：実践活用およびデザインツールの応用

+ 動画学習

<p><b>5ヶ月目</b> 2023年11月11日(土)</p>	<p style="text-align: center;"><b>幹部・右腕を巻き込む会議術 &lt;15分対話術&gt;</b></p> <p>関係者のいない仕事はありません。上司と部下、売り手と買い手、そんな相手との関係性だけではなく、苦手を感じる、話をしても盛り上がらない、話かけるのが億劫…様々な感情を相手に抱いているかもしれません。自身と他者との違いを意識しながらもフラットな気持ちでの対話を重ねる、わずか15分間で問題解決できる、コーチングマインドマップの手法を実践します。問題が生じた時に部下や関係者から情報を得る、話を聞き出すということだけではなく、相手との関係性にとらわれず、対話力を高めながら傾聴を行うことによって、多くの示唆に富む有益な情報を得られるようになるでしょう。</p>
<p><b>6ヶ月目</b> 2023年12月9日(土)</p>	<p style="text-align: center;"><b>チームが一丸となって動き出す &lt;15分会議術&gt;</b></p> <p>プロジェクトの達成には、関係者の情報共有、意思決定がとても重要になってきます。あなたの会社では会議はスムーズに行われているでしょうか？自分自身とチームメンバーの成果につなげるための資質、才能の強みを浮き彫りにしながら、15分で合意形成に至る会議手法を身につけると、ファシリテーションやチームメンバーに合った理想の会議の姿が見えてきます。あなたの会社での会議は、現状において何が足りないのか？何が必要なのか？を知ることにより、問題解決に取り組む時や日常業務での会議でも、自分自身が何をすれば良いのか？どうすれば良いのか？が分かり、チームでの取り組みも加速させていけるのです。</p>
<p><b>7ヶ月目</b> 2024年1月13日(土)</p>	<p style="text-align: center;"><b>影響力を発揮し、チームが動くプロジェクトとプレゼンテーション</b></p> <p>チームでの実践力に磨きをかけるために、チームでの問題解決に挑みます。与えられた課題事例、または、自らが問題発見・テーマ決めをし、チームでディスカッションを行います。会社組織での問題解決を実行していくためにも欠かせないプレゼンテーション手法を合わせて学ぶことにより、一人で、ペアで、チームで、それぞれで学んだ問題解決の実践的手法、そして自らの今までの学びの積み重ねをスパイラルアップした結果として、学びを総括して実感できるでしょう。</p>
<p><b>8ヶ月目</b> 2024年2月10日(土)</p>	<p style="text-align: center;"><b>成果発表会</b></p> <p>発表の為に取り組みを振り返り、フィードバックをもらうことにより、自らを客観視するとともに、他者の視点から物事の多面性や全体像を正確に掴む難しさ、様々な問題解決の糸口に気づくでしょう。</p>

## 前半パート：各種デザインツール学習及び実践

第1回：7月22日(土) 23日(日) \*クロスウェーブ府中にて宿泊合宿形式

第2回：8月12日(土)

第3回：9月9日(土)

中間発表会：10月14日(土)

※2ヶ月目以降、オンラインフォローアップ（ZOOM）（各回1時間）を実施します。

日程は調整中（第1回～第3回までの間に週1回計5回実施を予定しています）

## 後半パート：実践活用およびデザインツールの応用

第4回：11月11日(土)

第5回：12月9日(土)

第6回：2024年1月13日(土)

成果発表会：2024年2月10日(土)

\*終了後、1ヶ月後、3ヶ月後、半年後に有志セッションを想定

## 本書の取扱いについて

- (1)本書は株式会社かたちえのノウハウにもとづいて作成されており、著作権の対象となります。
- (2)このため本書の内容の一部または全部を無断で複写、複製、転写することを禁じます。
- (3)本書の目的が達せられなかった場合には、本書を速やかに返却してください。



KATACHIE

**株式会社かたちえ**

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-7-26  
ワコーレ新宿第一ビル 606

TEL&FAX : 03-5937-0186

URL: <https://katachie.co.jp/>